

No.	CAS RN	物質名称	①測定範囲 OELの1/10から2倍が 測定範囲に入ってい れば○ 不明確ならば△ データなしならばND	②抽出/脱着または 添加回収率 値が75%以上ならば○ 75%未満ならば△ データなしならばND	③保存安定性 値が90%以上ならば○ 90%未満ならば△ データなしならばND	④破過 ○はOELの2倍で破過 の可能性なし △はOELの2倍で破過 の可能性あり データなしならばND	測定法の総合評価 ○:OK (備考ありを 含む) △:要注意 (備考参 照) P:検証や他の方法の探 索が必要	総合評価の実用上の判 断 ○ or P (○物質のみ 表示)	提案する測定方法	捕集法	溶解法	分析法	備考
11	75-52-5	ニトロメタン	○	○	△	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	球状活性炭 0.2L/min	アセトン、2mL	GC/FID	捕集後できるだけ速やかに分析する
19	79-41-4	メタクリル酸	○	○	○	○	○	○	固体捕集-高速液クロマトグラフ分析方 法	メタクリル系樹脂捕集管 0.1L/min	メタノール、2mL	HPLC/UV	
20	80-62-6	メタクリル酸メチル	○	○	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	球状活性炭 0.1L/min	二硫化炭素、2mL	GC/MS	
24	92-84-2	フェノチアジン	○	○	○	○	○	○	ろ過捕集-高速液体クロマトグラフ分析 方法	PTFE フィルター PF020 2L/min	アセトニトリル、5mL	HPLC/UV	
40	100-37- 8	2-(ジエチルアミノ) エタノール	○	○	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	Oasis HLB Plus Short Cartridge (225 mg、60µm Particle Size) Waters 製、 0.1L/min	メタノール、5mL	GC/MS	
42	100-44- 7	塩化ベンジル	○	○	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	活性炭管 0.2L/min	二硫化炭素、1mL	GC/FID	
51	106-91- 2	メタクリル酸-2,3-エポキシプロピル	○	○	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	活性炭管 0.2L/min	ジクロロメタン、1mL	GC/MS	
68	117-81- 7	フタル酸ビス (2-エチルヘキシル) (DEHP)	○	○	○	○	○	○	(ろ過+固体) 捕集-ガスクロマトグラ フ分析方法	グラスファイバーフィルター+TENAX TA (Supelco ORBO-N502052681-U) 1L/min	トルエン、4mL	GC/MS	保存時は遮光する
76	124-04- 9	アジピン酸	△	○	○	○	△	○	固体捕集-高速液体クロマトグラフ分析 方法	NOBIAS RP-SG1WA (大気捕集用) ジビニルベンゼンメタクリレート共重 合体440mg 1L/min	メタノール、5mL 誘導体化試薬: ADAM (9-アンスロニル ジアゾメタン/酢酸エチル (0.1%(w/v)	HPLC/FL	感度が高いため、許容濃度付近では試料溶液を希釈して 分析する 誘導体化反応を行うため、熟練を要する 誘導体化反応の安定時間が5時間以上である

No.	CAS RN	物質名称	①測定範囲 OELの1/10から2倍が 測定範囲に入ってい れば○ 不明確ならば△ データなしならばND	②抽出/脱着または 添加回収率 値が75%以上ならば○ 75%未満ならば△ データなしならばND	③保存安定性 値が90%以上ならば○ 90%未満ならば△ データなしならばND	④破過 ○はOELの2倍で破過 の可能性なし △はOELの2倍で破過 の可能性あり データなしならばND	測定法の総合評価 ○:OK (備考ありを含 む) △:要注意 (備考参 照) P:検証や他の方法の探 索が必要	総合評価の実用上の判 断 ○ or P (○物質のみ 表示)	提案する測定方法	捕集法	溶解法	分析法	備考
85	141-43-5	2-アミノエタノール	○	○	○	-	○	○	ろ過 (反応) 捕集-高速液体クロマトグラフ分析法	硫酸含浸ガラスファイバーフィルター 1L/min	0.15M水酸化ナトリウム、5mL 誘導体化試薬: 15mM FMOC(9- Fluorenylmethyl chloroformate)アセトニ トリル溶液	HPLC/UV,FL	誘導体化反応を行うので、熟練を要する
96	1333-86-4	カーボンブラック	○	-	○	-	○	○	ろ過捕集-質量分析方法	テフロンバインダーガラス繊維ろ紙 2 L/min	-	質量分析方法	レスピラブル粒子の質量濃度が0.3mg/m ³ を超える場合 には、炭素分析装置により炭素を定量して、バックグラ ウンド粒子に含まれる炭素以外の影響を差し引いて定量 する。
100	5124-30-1	メチレンビス(4,1-シクロヘキシレン) = ジイソシアネート	○	○	○	○	○	○	ろ過 (反応) -高速液体クロマトグラフ 分析法	SUPELCO ORBO-80 1-(2-ビリジル)ピペ ラジン1 mg 含浸ガラスファイバーフィル ター 1L/min	0.05%(v/v)酢酸-アセトニトリル/ジメチ ルスルホキシド=(90:10)	HPLC/FL	
108	7722-84-1	過酸化水素	○	○	○	○	○	○	ろ過 (反応) 捕集-吸光度法	硫酸チタニル添着石英フィルター (消費 期限冷蔵保存で6ヶ月) 1L/min、240 min	1M 硫酸、10 mL	吸光度法、410 nm	・捕集時と保管時には遮光することが望ましい
113	10025-87-3	塩化ホスホリル	○	-	○	-	△	○	液体捕集-イオンクロマトグラフ分析方 法	ミゼットパプラー 1L/min	イオン交換水、15mL	IC	純水で捕集できるため、液体捕集を採用する
118	25013-15-4	ビニルトルエン	○	○	○	○	○	○	固体 (反応) 捕集-ガスクロマトグラフ 分析法	tert-ブチルカテコール添着合成樹脂活性 炭 (SKC社、ガステック特注) 0.1L/min	トルエン、1mL	GC/FID	工業用ビニルトルエン(CAS RN 25013-15-4)はm-, p-体 の混合物であるため、二つの異性体が分離する条件で分 析し、濃度の和で評価する